

名前：

私は紙媒体をなくすことはできないと思う。  
 というのも、紙媒体には紙媒体の、電子媒体  
 には電子媒体の利点があるからである。まず  
 、電子媒体の利点として情報の速さがある。  
 記事を作ってから公開までの時間をなくすこ  
 とができる。しかし、訂正が容易であるとい  
 う電子媒体の特性から、情報を得るタイミング  
 によっては、誤った情報をつかまえる危  
 険性が紙媒体に比べて高い。また、特質上、一  
 度参照した電子媒体上の情報をもう一度参照  
 することは少なく、従って誤り訂正に気づか  
 ないという危険性もある。紙媒体を毎日確認  
 すれば、前回の記事の誤りが書かれていないこ  
 ともあるだろう。つまり、電子媒体の速さと  
 この利便性に対抗するように、紙媒体には信  
 頼性があるといえる。次に、情報量について  
 考えてみる。情報量という点でも例えばある一  
 つのニュースについて、インターネットを用  
 いても、新聞を読むにしても、同じ内容の文  
 章を読むことができる場合が多い。そういっ

た事実から、得られる情報量は等しいに決ま  
 っている、という意見があるかもしれない。  
 しかし実際はそうではない。ある特定の情報  
 を要求している場合、電子媒体を用いて過不  
 足なく求めている情報を得られるだろう。し  
 かし、紙媒体には自分が求めている情報とは  
 異なる情報も載っており、しばしば目に入る  
 。そしてそれは自分にとっても、と有用な事  
 実かもしれない。このように電子媒体は能動  
 的に情報を得ることには限られるが、紙媒体は  
 受動的な面も併せ持っている。つまり、得ら  
 れる情報量という点では紙媒体が勝るのであ  
 る。しかし電子媒体は紙媒体に屈しなければ  
 ならないわけではない。情報を検索するとい  
 う点で優位に立っているからだ。電子辞書と  
 紙製の辞書を比べれば明白だ。このように、  
 それぞれの媒体にはそれぞれの利点があるの  
 だから、ある特定の媒体が他を圧倒し淘汰す  
 るということは無理な注文だと言える。